



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

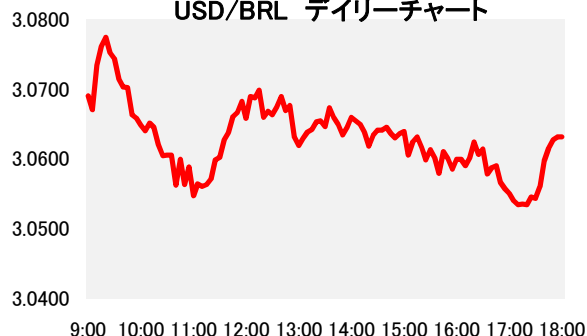
			2月17日	2月20日	2月21日	2月22日	2月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.0980	3.0880	3.0960	3.0650	3.0630	-0.0020
	BRL/JPY	Spot	36.45	36.63	36.70	36.88	36.79	-0.09
	EUR/USD	Spot	1.0609	1.0614	1.0543	1.0566	1.0584	+0.0018
	USD/JPY	Spot	112.92	113.11	113.62	113.08	112.70	-0.38
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	11.216	11.109	11.103	10.828	10.975	+0.147
	Future	1Year(p.a.)	10.435	10.390	10.334	10.280	10.164	-0.116
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.077	2.011	1.999	1.977	1.993	+0.016
	USD	1Year(p.a.)	2.256	2.201	2.182	2.189	2.188	-0.001
株式	Bovespa指数		67748	68533	68977	68471	67461	-1,010
CDS	CDS Brazil 5y		231.09	231.39	224.85	224.50	220.02	-4.48
商品	CRB指数		192.123	192.123	192.050	191.227	191.634	+0.41

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.41%	0.40%	0.49%
FGVインフIGPM(前月比)	0.01%	0.08%	0.64%
FGVインフIGPM(前年比)	5.30%	5.38%	6.65%
ローン残高(前月比)	--	-1.00%	0.10%
融資残高	--	3074b	3106b
個人ローン・デフォルト率	--	6.00%	6.00%
中央政府財政収支	9.4b	19.0b	-60.1b

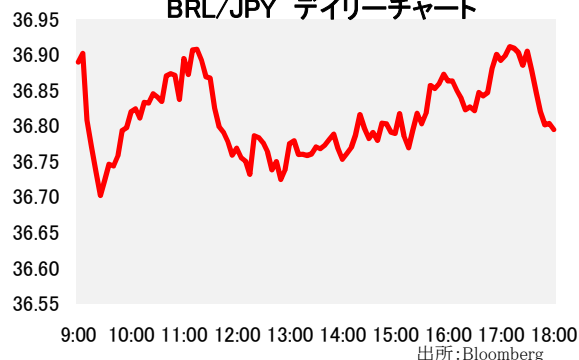
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ロックハート 米アトランタ連銀総裁	経済が現在の軌道上を進む限り、今年には2回か3回の利上げが実施される可能性が高い。
----------------------	---

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のリアルは3.0670で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.0790を付けた。しかし直後から伯中銀によるドル売り介入が見られたほか、昨日のCOPOMで市場予想通り4回連続の利下げが実施されたことによる安心感からリアルはじりじりと3.05台半ばまで反発した。正午を挟んで一時的に3.0700まで反落するも、引け間際に日中高値となる3.0530を付け、結局3.0630でクローズした。
- ブラジル中央銀行は昨夜、政策金利を0.75ポイント引き下げ、12.25%とすることを決めた。インフレ率の大幅な低下が続いたほか、景気回復の兆しが見られない中で中銀は積極的な利下げペースを継続。声明からは一段の利下げのために政府支出抑制の取り組みでさらなる進展が必要だと示唆した。その結果、先物金利は全期間において下落する展開となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。